

対象地域	対象地域の特性	地域が抱えている課題	主な取組内容
兵庫県 猪名川町 大島地区 柏原集落、他	当地区は、兵庫県猪名川町の最北部に位置し、全域が市街化調整区域であり、また、集落部以外のほとんどのエリアが県立自然公園区域に指定され、都市近郊かつ自然環境が豊かな地域となっているが、近年人口の流出などにより少子高齢化が著しい。	当地区北部集落において棚田等の休耕田や未利用空き地が目立っており、空き地の解消を目指し、多くの移住や就農希望者等の交流事業への参加を促し、関係人口の創出、そして定住へとつなげられるかが課題となっている。また、そのためには、より多くの空き地、空き農地の所有者からの事業への同意を効果的に得ていくことも課題となっている。	●新規就農した若者の出身大学（農業系）や地域外への呼びかけを強化するため、地区の農業者や住民による体制強化を検討。 ●3回以上の交流事業を実施。事業内容は、休耕田の体験草刈り・稲刈り体験、休耕田を活用したコスモス畑鑑賞＋空き家宿泊体験＋地域内の休耕田等空き地めぐり、他を計画。 ●交流事業の意見交換、アンケート調査結果をふまえ、「交流から関係人口創出・定住に向けた地域維持再生モデル」の素案を検討・作成。 ●モデル事業の実施部隊としての法人化を検討。

事業内容・スキーム

○休耕田等の活用を通じた交流事業を通して、昨年度作成した「改訂版大島モデル」をさらに発展させて、主に中山間地域を対象とした「地域内空き地・空き農地を活用した地域維持再生モデル」の構築を目指す。

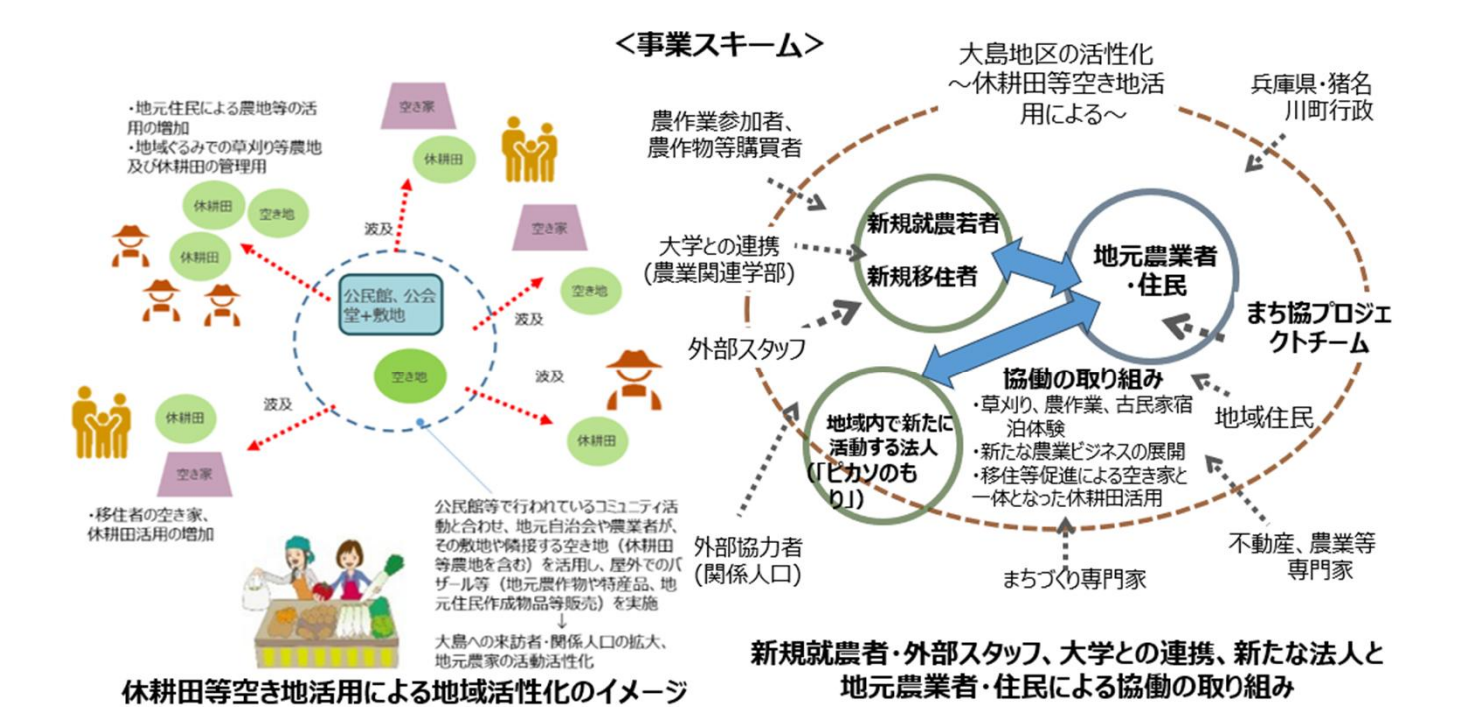
○昨年度活動の振り返りと、実施体制の整備

○昨年度より拡大を図った交流事業の実施

○「交流から、関係人口創出・定住に向けた地域維持再生モデル」の構築

○関係機関等との協議

○推進法人指定に向けた検討



モデル事業による
取組成果

取組の関係者の広がり
と主体性の醸成

プロジェクトメンバー、新規就農者、移住希望者等の関係構築や広がりが生まれている
また、プロジェクトメンバーの中で、取組の企画や運営側に参画する人材も育ちつつあり、次期会長候補も生まれる等、主体性が醸成されつつある

地域の活動団体との協働

「ピカソのもり」（森を使った子供の遊び場や水辺に触れる活動を行う団体）とのつながりができ、本事業（空き地・空き農地の利活用）との親和性が高いことから、自然の遊び場づくり等における事業の協力体制が生まれ、協働事業に着手できた

関係人口創出に向けたイベント出店

プロジェクトメンバーや新規就農者等が都市部のイベント（マルシェ）へ参加し、大島小学校区で収穫された野菜の販売、事業PR等を通を行い、都市部との関係づくりにつなげるとともに、関係人口創出に向けた足掛かりとした